



『2期目：県士会のMission、Vision、Valueとともに』

一般社団法人 岡山県作業療法士会
会長 西出 康晴

まずは新入会員の皆様、作業療法士国家試験合格おめでとうございます。これからは作業療法を実践するという新たなステージを歩むこととなります。それぞれゴールは異なるものと思いますが、それぞれの選んだ道で、作業療法士として、患者・対象者、その家族にとってかけがえのない存在になれるよう頑張っていたいただきたいと思います。

さて、2022年6月11日の総会およびその後の臨時理事会を経て、岡山県作業療法士会の会長三代目として、新たな任期を迎えることになりましたので、ご報告をさせていただきます。2年前、先代会長の後を受け、県士会事業について取り組んでまいりました。当時は直面していた新型コロナウイルス・パンデミックの真ただ中でのスタートでした。県士会事業のIT化の推進、行政や他団体との協力や活動への参画、県士会ホームページのリニューアル、細かいことを挙げれば枚挙に遑がありません。ひとえに、県士会理事役員、各部委員会の皆様の協力により、事業を継続することができました。この場をお借りして感謝申し上げます。

また同時に、今後10年、20年先に県士会が継続して活動し、さらにより良い事業活動が継続できるためには、今何をすべきなのかを考えてきました。われわれ職能団体の使命は、定款に記されている通りであり、それに向かって活動を行うのはご存じの通りです。ただもう少し、具体的な行動指針的なものの必要性、特に具体的に言葉に起こすことや明文化する必要性を感じ、「岡山県作業療法士会のMission、Vision、Value」を整理し、理事会にて提案し、了承を得ました。以下がそれです。

Mission：岡山県民への最良の作業療法の提供と医療の質の向上に資する。

Vision：作業療法の普及発展を図る。作業療法士の学術技能の研鑽および人格資質の陶冶に努める。

Value：会員へ身近な職能団体へ。

透明性の推進：県士会活動の可視化・情報公開と情報発信・会員との情報共有

継続性の推進：人材育成と人財の循環・若手会員の育成と登用による継承

創造と変革の推進：チャレンジと振り返り

このように県士会の意思決定の基盤（価値判断）を策定し、これに基づき士会活動を進めていきたいと考えています。特に、「創造と変革の推進」のためには、①可能性を信じ、目標を立てて実行する、②新たな会員を巻き込み、チームを形成する、③達成感を得られる戦略を策定し実行する、④変化に適應し、仲間と共に変革し続ける、⑤リーダーとしての成長を怠らない、ことを具体的な行動としていきたいと考えます。

会員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度 新人歓迎研修会を終えて

新人歓迎会研修会が6月11日(土)に開催され、講師には日本作業療法士協会副会長の香山明美先生をお迎えしました。今年度もオンラインでの開催となり、35名の新人作業療法士の皆さんを含め、約70名が参加してくださいました。「人と人をつなぐ作業療法士になろう～人間関係の構築とコミュニケーション能力～」というテーマでご講義いただきましたが、臨床でも普段の生活でもあてはめて考えられるような、非常にわかりやすい内容で、でも専門職として常に意識しておくべき大切なことだと改めて考えさせていただきました。また今回の研修ではグループワークを行い、新人の皆さんと先輩会員の皆さんがお互いの生の声を聞くことができた貴重な時間となりました。

まだコロナ禍が続きますが、新たに岡山県士会員になられた新人の皆さんには県士会をフレッシュに盛り上げていただくとともに、これからのご活躍を期待したいと思います。参加された皆様、ありがとうございました。

学術部 発達障害部門 中村哲朗 (旭川荘療育・医療センター)



香山明美先生

役員紹介

岡山県作業療法士会 総会・臨時理事会(令和4年6月11日に開催)におきまして役員が決定いたしました。各役員の担当部会・委員会などは、次号(10月号)に掲載させていただきます。



会長 西出 康晴

所属：倉敷中央病院

専門分野・領域：発達障害(早産低出生体重児)

趣味：登山

OTとしてのモットー：対象者の「やりたい」「なりたい」を「思う 想う 憶う 念う」こと。

会員の皆さんへ一言：3代目、2期目に入ります。理事の協力のおかげでここまでやってきました。引き続き、ご支援お願いします。



副会長 妹尾 勝利

所属：川崎医療福祉大学

専門分野・領域：義肢装具、上肢切断の作業療法(困ったらご相談ください!)

趣味：料理(ぎこちないですが魚もさばけますよ!)

OTとしてのモットー：対象者に寄り添うこと!

会員の皆さんへ一言：皆さまとともに頑張ります!



副会長 大月 博

所属：株式会社アール・ケア

専門分野・領域：地域作業療法

趣味：ゴルフ、野球(少年野球で教えてます)

OTとしてのモットー：「その人らしい人生の最期まで」を創造する作業療法

会員の皆さんへ一言：県士会の発展と会員の皆様の為に頑張ります!



事務局長 藤川 信

所属：万成病院

専門分野・領域：老年期

趣味：海釣り（家族に「ここは魚屋か！」と言われます(笑)）

OT としてのモットー：“こころ”を動かせる OT

会員の皆さんへ一言：事務局として会員及び県民の皆様にご貢献します！

理事	岩井 宏明	(株) 創心會
理事	太田 有美	津山中央病院
理事	大野 宏明	川崎医療福祉大学
理事	大森 大輔	北川病院
理事	川上 孝行	河口医院
理事	河本 聡志	倉敷成人病センター
理事	岸本 直子	備前市地域包括支援センター
理事	酒井 英顕	倉敷市立市民病院
理事	杉本 努	佐藤病院
理事	谷 有人	旭テクノプラント (株)
理事	西 悠太	倉敷平成病院
理事	藤岡 晃	岡山大学病院
理事	古澤 潤一	水永リハビリテーション病院
理事	牧 卓史	さとう記念病院
理事	森川 芳彦	川崎リハビリテーション学院
理事	米井浩太郎	老人保健施設 虹
監事	青井 健	倉敷市立市民病院
監事	香川五百里	万成病院

敬称略 五十音順

学会報告

第 34 回岡山県作業療法学会を終えて

今年度も Zoom による学会でした。自分がやってみたいと思う企画が実行委員、講師の先生方のおかげで実現できました。本当に素晴らしい事だと思います。学会の準備は思ったよりも苦しい事もありましたが、あらためてみんなで何かを作り上げることは楽しく幸せな時間を過ごさせていただきました。作業療法でみんなを明るくできる学会をまた機会があればさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

学会長 米井浩太郎 (老人保健施設虹)

100 名を超える参加申込を頂きました。参加されたすべての皆様へ、一つでも良い学びがあれば幸いです。昨年 9 月から学会サポート委員、学会実行委員一丸となり企画準備を進めてきました。臨床 1 年目から大変お世話になっている米井学会長のサポートができたこと、自粛や制限が多い中でも“意味のある作業”に関わったことを嬉しく思います。とても貴重な経験ができました。感謝いたします。

副学会長 牧卓史 (さとう記念病院)

《優秀演題受賞者コメント》

【学会賞】中村 悠斗 (倉敷成人病センター)

術後急性期からの作業に焦点を当てた実践を通じて、クライアントの意味ある作業の再獲得に繋がった事例
この度は、栄えある賞をいただき誠にありがとうございます。これまで携わったクライアントの皆様、ご指導いただいた職場スタッフの皆様、心より感謝申し上げます。今回の演題発表を通じて、クライアントの意味ある作業とは何か、作業療法士の専門性を活かしてできる事は何かなど、作業療法について深く考えるとして

もいい機会になりました。この度の受賞を励みに、今後も日々の臨床業務に励んで参りたいと思います。本当にありがとうございました。

【優秀賞】片岡 紗弓（前所属：重井医学研究所附属病院、現所属：一般社団法人 Lycka til）

「写真とカメラが好き」－自尊心の低下した自閉スペクトラム症児の大切にしている作業を通じた支援－

この度は輝かしい優秀賞を頂戴し、誠に光栄に存じます。これまで、学会発表を躊躇っていましたが、発信から始める必要があると思い、初めて実践報告に挑戦いたしました。発表を通して、子どもたちに「大人も失敗しながら楽しく挑戦しているよ！」と胸を張って伝えることができるように思います。これからも、子どもや家族が、「このままで良い」と思える作業療法ができるよう、より精進して参りたいと思います。

【奨励賞】涌嶋 宏輔（前所属：しげい病院、現所属：県立広島病院）

AMPS を MTDLP と併用し、自宅内役割の再獲得を目指した回復期頸椎症性脊髄症の一例

この度は奨励賞に選んでいただき、大変光栄です。先の演題は臨床の中で思い浮かんだアイデアを先輩に相談し、具現化した物です。初めての学会発表に向けて。クライアントを始めたくさんの方に背中を押していただいた結果なので、皆さんに感謝しています。私事ですが、学会後は所属先が広島県へ変わります。美観地区を望む美しい街、ここ倉敷で学んだ経験を今後の臨床に繋いでいけるよう一層努力します。ありがとうございました。



運営メイン本部 レンタルルームインセクト学会運営スタッフ



運営サブ本部 津山中央病院学会運営スタッフ

研修会・活動報告

令和3年度第2回 MTDLP 事例検討会

<参加者感想>

令和4年1月30日に zoom で開催された MTDLP 事例検討会に参加し、発表させていただきました。MTDLP を使用した症例検討を行うことで、患者様と家族と合意目標を設定し、本人にとって意味のある生活行為に焦点を当てることができ、患者様の想いをくみ取りセラピストと一緒に目標実現のためリハビリを実施していくことの大切さを改めて実感しました。また多職種と連携を図ることにより作業療法士としてのマネジメント力を高められたと思います。発表後のグループディスカッションでは、同じ作業療法士でも急性期・回復期で働いている方や精神科領域で働いている方もおられ、様々な職域の方の意見を聞くことができ、とても勉強になりました。今後も臨床において MTDLP を常に意識して患者様により良い介入を実施していきたいと思いました。

長谷川透（井原市立井原市民病院）

身体障害部門研修会

『大腿骨近位部骨折（頸部骨折、転子部骨折）の作業療法』

～急性期・回復期の介入ポイント～

＜研修会開催コメント＞

2022年2月27日に「大腿骨近位部骨折（頸部骨折、転子部骨折）の作業療法」をテーマに研修会を開催しました。3人の先生方にご講演いただき、多くの知見と作業療法士の役割を参加者の方々と共有することができました。学術部 身体障害部門では、臨床スキルの向上を目的に様々な研修会を開催しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

学術部 身体障害部門 渡部悠司（岡山医療専門職大学）

＜参加者感想＞

今回、大腿骨近位部骨折に対する作業療法の研修会に参加させて頂きました。私は、1年目と臨床経験も浅く、日々の臨床場面で自分自身の作業療法に「本当にこれでいいのだろうか?」、「作業療法士が大腿骨近位部骨折の対象者に介入する意義はなんだろうか?」と考えていました。研修会では3人の先生方からご講演いただき医学的な見地に基づいたアプローチ方法や生活指導の具体的な方法を学ぶことができました。そして、作業療法士にとってもっとも重要な対象者の「したい生活」、「大切にしている活動」を支援するための視点と臨床的思考を学ぶことができました。今回の研修で学んだことをもとに対象者と今後の生活イメージを構築し共有しながら、必要な支援を提供できるよう取り組んでいきたいと思えます。

抽井智佳（水永リハビリテーション病院）

この度は貴重な勉強会を開催して頂き、ありがとうございました。臨床をされていてよく担当させて頂く疾患であり、解剖学などの基礎、どのように介入していくかといった、リハビリの流れやカルテからどんなことを読み取り、どこを詳細に評価していくかなど改めて勉強することができました。また、私が勤めている病院では急性期から回復期まで担当させて頂くということもあり、回復期に移行するまでに何をして、回復期での患者さんへのリハビリプログラムや退院前の動作指、環境調整のポイントも知ることができました。今後より深く患者さんの退院後の生活をイメージし、患者さんやそのご家族により過ごしやすい環境やサービスを提案できればと思います。

仲本弥那美（川崎医科大学附属病院）

学術部精神障害部門研修会

『精神科だけじゃない！様々な領域が“繋がる”実践報告』

令和4年2月27日（日）に『精神科だけじゃない！様々な領域が“繋がる”実践報告』というテーマで、総合病院 津山第一病院 山下将輝先生（身体障害領域へ繋がる精神障害者への対応実践）、林道倫精神科神経科病院 伍賀大祐先生（入院精神科作業療法と精神科デイケアへ繋がる）、相談支援センター鹿田 日笠美孝先生（地域へ繋がる社会資源）をお招きして、様々な領域からご講演頂きました。岡山県内外から32名の方にご参加頂き、講義の後には『ささやかな意見交換会』と称したグループワークも行いました。毎回グループのメンバーを変更し、参加者同士も“繋がる”ことができる機会を設けました。参加者からは『ざっくばらんな話ができて良かった』、『顔がみえる繋がりを持てたので良かった』という意見を頂きました。

今後も実践に基づく報告と参加型の研修を企画して参ります。皆様のご参加をお待ちしております。

学術部精神障害部門 片尾勇人（岡山県精神科医療センター）

保険部研修会報告

「令和4年診療報酬改定～地域医療構想に向けて作業療法士が取り組むべき視点～」

講師 メディックプランニング 三好貴之先生（作業療法士）

先だって、開催された保険部研修会は、リモートの利点を利用し、今回も3月18日にリアルタイム、3月22日に録画配信にて開催いたしました。

今回の研修会では、改定内容のみならず、作業療法士であれば知っておきたい2025年の地域包括ケアに向けた地域医療構想についてもお話いただき、改めて制度理解の大切さを学ばせていただきました。

次期改定に向け、保険部より耳より情報を随時配信いたしますのでよろしくお願いたします。

保険部部长 藤岡晃（岡山大学病院）

令和4年3月18日にリアルタイムで研修会にさせていただきました。研修会を受けるまでは、専門分野のみに気を取られていましたが、各分野ともさまざまな職種と連携を図りながらOTの役割を果たし、クライアントへ適切なタイミングでサービスを提供する必要性を学ばせていただきました。

2024年には医療介護の同時改定を控えています。今回、社会の動向を踏まえた話も多く伺え、医療から介護への連携を意識した介入の重要性についても改めて考えることができました。

加藤舞子（倉敷平成病院）

今回の研修会では三好先生より、次回（2024年）の医療と介護の同時改定に向けた臨床への取り組み方や、作業療法士の置かれた状況について改めて考える機会をいただきました。

研修を受け、作業療法士は今まで以上に作業に焦点を当てた援助やADL練習、そして多職種との連携が国から求められていると再認識しました。次回の改定に向け、対象者の健康と幸福につながるよう、上記の内容を実践していきたいと思いました。

古崎勝也（済生会吉備病院）

地域包括ケア推進委員会

「ケアマネジメントの思考過程の理解と地域ケア会議での有益な助言の習得」

3月20日（日）に、地域包括ケア推進委員会フォローアップ研修会（Web）を開催しました。テーマは「ケアマネジメントの思考過程の理解と地域ケア会議での有益な助言の習得」で、講師に主任介護支援専門員の柴田倫宏先生を迎えて、介護支援専門員がケアプランを立てて支援していく思考過程をご講義いただきました。県内外から18名ご参加いただき、講義やグループワークを通して、市町村で開催されている地域ケア会議に参加したときの自分の助言を振り返り、ブラッシュアップする機会となりました。また、講師の柴田先生からも、OTのアドバイスはケアマネジメントを行う上で、介護支援専門員にとってとても参考になるとおっしゃっていただきました。地域で作業療法士の視点は必要とされています。今年度も、地域で活躍されるOTの皆さんの役に立つ研修会を企画します。ぜひご参加ください。

地域包括ケア推進委員会 岸本 直子（備前市地域包括支援センター）

研修会案内

MTDLP 普及推進委員会研修会開催予定

第1回 MTDLP 事例検討会

日時：令和4年7月31日（日）9：30～最大12：30

MTDLP 基礎研修会

日時：令和4年8月28日（日）9：30～17：30

詳細は開催日か近づきましたらホームページに案内アップいたしますのでご確認ください。

介護支援専門員と作業療法士の合同研修会

【テーマ】認知症の方の生活行為向上の視点を共有し連携に繋げよう

【日時】令和4年8月25日（木）13時～15時15分（受付12時半～）

【研修形式】ZoomによるWEB研修会

【内容・講師】

1. 認知症の方の生活行為向上の視点、目標設定のポイント
講師：徳地 亮 先生（川崎医療福祉大学 作業療法士）
2. 認知症の方の利用可能なサービスを知ろう
講師：二宮 崇 先生（居宅介護支援事業所アール・ケア 介護支援専門員）
3. 事例提示 ～認知症の方の生活行為向上を目指した連携～
講師：大森 大輔 先生（北川病院 作業療法士）

4. 作業療法士と介護支援専門員のグループワーク

テーマ：『認知症の方の在宅生活を支援する為に明日からできる連携の工夫を考えよう』

5. 質疑応答

【申込方法】岡山県作業療法士会ホームページからお申し込みください。

【参加費】無料

令和4年度学術部精神障害部門研修会（WEB開催）

【テーマ】「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムに寄与する作業療法のあり方について」

精神障害分野にも地域包括ケアの時代がやってきました。地域で働く方はもちろん、地域包括ケアシステムという言葉に馴染みのない方など、たくさんのご参加お待ちしております。

【講師】朝倉 起己 先生 共和病院 地域調整支援部 デイケア課

日本作業療法士協会 制度対策部 医療保険対策委員会

愛知県作業療法士会 制度対策部 地域包括ケア委員会

【研修会日時】令和4年9月11日（日）9時～12時

【申込開始日】6月28日（予定）

特集

男性育児休暇ってどんな感じ？



最近、男性の育児休暇についてテレビなどについても特集されるようになりました。厚生労働省によると2020年度育児休暇の取得率は、女性は81.6%、男性は12.65%であったと発表しています。まだまだ男性は低値ですが、2019年度は男性育休取得率が7.48%であったようなので少しずつ増えています。また、2020年10月から男性社員に積極的に育児休業を取得するように働きかけることが義務化されており、今後男性の育休取得率が増加していくことが予想されます。

今回、当院作業療法士2名、第1子誕生の新米パパさん（以下、新米）と第2子誕生のベテランパパさん（以下、ベテラン）が男性育児休暇を取得したので、アンケートを通してその実際を紹介したいと思います。

Q1.育休を取った期間は？：新米、ベテランともに2週間。

Q2.育休を取るにあたって気になったことは？：新米⇒仕事の引継ぎ、書類・届出提出などがきちんとできていたか。ベテラン⇒育休の取得期間をどれく

らいにするか。まだそこまで育休取得者がいなかったなので、周りの反応。自分が休むことで仕事のしわよせが周りの職員にいつてしまうこと。

Q3.職場の反応：新米⇒「ゆっくり家族孝行してきてね！」と送りだしてくれたため気が楽であった。ベテラン⇒快く送り出して頂きました。



ベテランパパさんおむつ替え

Q4.1 日の過ごし方：新米⇒ミルクづくり、沐浴、おむつ交換、一緒に遊ぶなど自分にできることを模索。ベテラン⇒上の子どもの保育園の送迎、3食分の買い物、料理（+クックパットとにらめっこ）、掃除、洗濯、生まれた子のお世話（寝かしつけ、ミルク）。

Q5.良かった点：新米⇒家族でゆっくりとする時間をつくれた。OTとして子育てという作業内容を体験できた。ベテラン⇒変化の多い新生児期に多くの時間を共有し過ごすことができた。妻の負担が減った。料理が少し得意になった。

Q6.育休取得で気がついたこと：新米⇒家事をしながら子育てをすることの大変さを痛感した。ベテラン⇒育児の大変さを知った。男性の育休取得もとても意義のあるものだった。

Q7.その他感想：ベテラン⇒育休でしか味わうことのできない妻や子ども達との濃密な時間は大変でしたが、とても幸せな毎日でした。早く送ってくださった職場のみなさんにも感謝しつつ、今後の人生も頑張っていこうと強く思える体験でした。

いかがでしょうか？育休中に育児・家事を体験することで、OTとしての幅が広がることや、プライベートが充実することがわかりました。このアンケートを通して、私自身、仕事をしながら3人の子育てをしてきた母として、産休・育休中で仕事は休みであっても、子供と過ごす時間はあわただしく、大変であることがパパ達に共感してもらえることは大きいと感じました。そして、職員同士協力して、早く休みを受け入れられる、お休みを取れる環境が広がればよいと思います。

育児休暇の取得を迷っておられる方は、ぜひ勇気を出して取得してみてください。最後に、お忙しい中アンケートへのご協力ありがとうございました。



広報部 谷口恵美（川崎医科大学附属病院）

理事会報告

2021年度第6回理事会議事録

日時:2022年1月20日(木) 19:00~20:15

場所:岡山県作業療法士会事務局 ZoomシステムによるWeb会議

○全会員数 1176名 入会4名 退会3名 1月12日現在

審議事項

◎会長

- ・2022年度事業計画の策定について。→承認
各部署の重点課題を決めて、総会で報告する。年度末に達成度を確認する。
- ・第7回岡山県地域包括ケアシステム学会学術大会2023年度担当団体(PT/OT/ST)の実行委員会の人選について、酒井理事、岸本理事、岩井理事に依頼したい。→承認

◎事務局

- ・2022年度事業計画及び予算(案)について
→承認
- ・選挙管理委員長の選出について →安野前理事に依頼。
- ・岡山県がんのリハビリテーション研修実行委員

会の設立に関する協力依頼について →承認

◎後援依頼 1件

- ・岡山県通所介護事業所協議会主催、「令和3年度大規模研修会」の後援 →承認

◎広報部

◎広報部アピール部門

- ・ビブスの作成及び管理方法について →20枚作成する。管理方法については、事務局で保管し管理はアピール部で行う。

◎学術部

- ・令和4年度新人歓迎研修会について、担当部門は身障部門と発達障害部門の予定。日程及び開催方式について検討したい。 →6月11日の午後、会場を予約済。

◎施設代表者会議

・支部分けについて、今後の運用とメリットを考え
て岡山 PT 士会と同じ分け方で進めたい。→承認

報告事項

◎会長

・活動報告（他団体等）

◎事務局

・理事会のお知らせについて、次回より 3 週間前に
案内送付し、1 週間後に資料の提出締め切りとする。
・わいわい研究会より 寄付金の入金確認。
・県士会ドメインのメールアドレスを確認中。

◎学術部

○学会準備サポート委員会

・第 34 回岡山県作業療法学会 演題は 23 題採用、
2 アカウントに分けて発表予定。2 月 13 日 VOD 提
出〆切り。

・第 35 回岡山県作業療法学会 現在学会長公募中。

○学術誌編集部門

・第 31 巻の進捗状況について、原稿は大半が入稿
済となり、今後校正作業に入る予定。

○精神障害部門

・前回と同じ

◎地域包括ケア推進委員会

○研修班 前回と同じ

○調査班

・岡山県下各市町村の HP より介護予防・日常生活
支援総合事業に関連する情報を集約した。集約した
情報をまずは、地域包括ケア推進委員会のメンバー
で共有し、医療に従事する OT は退院支援に、地域
で従事する OT には自立支援に活かせるか検討して
いく。

○岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会

・地域連絡会について 備前ブロックは、2 回目日
程未定。備中南ブロックは 2 月 12 日、備中北ブロ
ックは 1 月 29 日、美作ブロックは 2 月 18 日を予
定。

◎事業部

・Web 公開講座について、動画の再生回数や平均視
聴時間などの中間報告。会場での開催よりは多くの
方の目に留まっている印象。配信終了後の動画の活
用方法を今後検討する。

◎臨床実習指導者養成委員会

・2 月 12 日、13 日 第 2 回臨床実習指導者講習会
（岡山講習会）開催予定 受講予定者 70 名。

◎認知症支援委員会

・1 月 30 日 士会における認知症への取り組みを
推進する担当者同士の情報交換会 開催予定。

・追加アンケートについては、1 月 15 日に回答を
締め切った。回答内容を活動ごとにまとめ、次年度
の研修等へ繋げる。

◎広報部

・ホームページリニューアル進捗状況について
12 月 17 日 Tiki Tiki ドメインサービスの解約手
続きが完了。各部門メールアドレス使用状況を確認
中。1 月中に各ページが仮作成され、業者と士会メ
ンバーにて話し合い、修正・変更を実施。

○ニュース発行部門

・県士会ニュース春号は 3 月 15 日発行予定。巻頭
言、藤岡理事。

次回理事会

3 月 17 日

2021 年度第 7 回理事会抄録

日時:2022 年 3 月 17 日(木) 19:00~20:30

場所:岡山県作業療法士会事務局 Zoom システムによる Web 会議

○全会員数 1176 名 入会 2 名 退会 2 名 3 月 5 日現在

審議事項

◎会長

ウクライナ人道支援、寄付について。→日本 OT 協会の
動きなど情報を入れながら検討。

◎事務局

・賛助会員への入会 A 会員 一般社団法人 聖
武福祉会 →承認

・HP の運用、Twitter への書き込みは、理事・監
事および各部会で HP 操作に登録されている委員
で行う →承認 保守サポート費用については、ラ
イトプランにて契約 →承認

◎選挙管理委員会

・選挙の開催方法: COVID-19 の感染状況を踏まえ、
対面や期日前投票、Web 投票などの手段と定款施
行規則の変更案を次回理事会に上程する。

◎事業部

・作業療法フェスティバルに関するアンケート調
査を施設代表者メールにてアンケート URL を配信
（アンケートは Google フォームで作成） →承認

◎広報部

○ニュース発行部門

・広報誌発行月・名称の変更 7 月(夏号) 11 月(冬
号) 1 月(新年号) 4 月(春号) →承認

◎学術部

○第 35 回岡山県作業療法学会

・〆切までに、学会長の立候補はなし、次回理事会
にて検討。

○新人歓迎研修会

・開催予定日: 令和 4 年 6 月 11 日 講師は検討中
〔企画〕テーマ: 人と人をつなぐ作業療法士にな

ろう～人間関の構築とコミュニケーション能力～
仮)

◎総会の振り返り

・支部制の導入について、総会後に会員より質問等の声が届いている。情報を入れながら検討を行い、説明を行いながら進めていく。

報告事項

◎会長

活動報告(他団体等)

◎事務局

・2021年度事業報告および決算について、各部・委員会にて記入し、事務局まで返信。決算：未精算の会議費等、事務局まで提出。

・HPの運用についてGoogleカレンダーは、Zoom予約用・研修会用の2つで運用する。

◎地域包括ケア推進委員会

○研修班

・地域ケア会議に参画しているOTのフォローアップ研修会開催 令和4年3月20日(日)9時半～12時半

○調査班

・各市町村のHP調査(介護予防など独自の取り組み)について、調査班の班員に情報発信したが、有益な情報となっているか定かではない状況。①地域包括の各班員すべてに情報を配信する、②退院支援やOTがよく行う支援に役立つ社会資源について市町村をピックアップする、③その市町村に勤める班員に重点的に情報を理解していき、事例を蓄積していく。

○広報班

・地域支援事業に関する資料作りをしている。動画での情報発信も検討している。

○岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会

・地域連絡会を各ブロックに分かれて実施。各ブロックにおけるリーダー・サブリーダーは5年おきに交代して運用開始。リーダーの選出にあたり、リーダー研修を企画。

・令和3年度に3団体の派遣調整システムの利用は13市町村。件数は、259件(通所7件、同行訪問12件、地域ケア会議228件、研修講師12件)OTの実働人数は、29人。人材が確保できていないのは10市町村。

・派遣要件を満たしていない会員が支援事業に参加をしている状況がある。猶予期限(令和4年度末)を迎え、参加できなくなる。対象となる会員には連絡をしているが、要件を満たす意思を持っていない会員もいるなど問題も生じているため、より派遣できる人材の確保が必要。

・来年度には、県と各市町村代表者との意見交換を企画している。

○地域包括ケア学会

・メンバーの選定を行った。担当理事として、酒井、

岸本、岩井で担当。また、メンバーには、山本昌和氏、中尾渉吾氏を選任した。後1名を選任予定。

○OT協会

・来年度、地域包括ケアシステム推進委員会の委員増員予定(地域共生社会に資するOT等)。人材育成研修会は、年2回予定。今後も地域支援事業に資するOTの人材育成を進めていく。

◎岡山県3士会合同意見交換会

・各担当エリアで、前年度の派遣依頼件数の3分の1の人員を各市町村で確保を目指していくため、データの再整理を行った。今後、1/3の半分の人員を確保として最低限1/6の人材を確保することを目指す。

◎MTDLP普及推進委員会

・MTDLP第2回事例検討会(WEB)日時：令和4年1月30日 発表者12名 聴講者2名

◎事業部

・2021年度WEB公開講座の配信期間延長について現在YouTubeで配信しているWEB公開講座について、2022年4月1日以降も延長して配信を継続する。延長期間は未定。動画内容に変更が必要となった場合や2022年度のWEB公開講座で新しい動画を配信する場合に配信終了について検討する。

・医療と地域を繋ぐ移動支援～脳卒中患者の自動車運転に対する関わり(基礎編)～の報告 開催日：2022年1月30日(日)9:30～16:50 参加者：16名(岡山県士会員9名、中国地方他県士会員3名、PT1名、CM3名)

◎臨床実習指導者養成委員会

・第2回臨床実習指導者講習会(岡山講習会)の報告 開催日：2022年2月12日(土)～13日(日) 参加者：69名 ①OT協会会員かつ岡山県士会員59名 ②OT協会会員であるが県士会無所属5名 ③OT協会・県士会とも非会員5名

◎子ども地域支援委員会

・第2回研修会(2月16日)『京都府作業療法士会の特別支援教育OTチームの取り組み』 参加人数33名

・情報交換会(3月8日)参加人数12名

◎広報部

・新ホームページ公開 3月7日 ホームページ操作説明会 3月10日

・ニュース発行部門 広報誌 春号(No.129) 3月15日発行

◎学術部

○学術部身障部門

・研修会開催『大腿骨近位部骨折(頸部骨折、転子部骨折)の作業療法～急性期・回復期の介入ポイント～』

令和4年2月27日 参加者：50名(県士会会員37名、その他13名)

○第34回岡山県作業療法学会

・開催日：令和4年3月13日 参加者：104名（県士会会員98名、県外5名、その他1名）発表者、参加者等の分析を行い、次回の学会につなげていく。
○精神科部門
・研修会開催『精神科だけじゃない！様々な領域が“繋がる”実践報告』令和4年2月27日（日）参加者 33名

○オンライン決済
・PassMarketについて意見があれば、3月末までに川上理事まで連絡。次回の理事会にて、決済方法について検討。

次回理事会 4月21日

2022年度第1回理事会議事録

日時：2022年4月21日（木） 19：00～22：05

場所：岡山県作業療法士会事務局 ZoomシステムによるWeb会議

○全会員数 1153名 入会1名 退会29名 休会からの復活13名 新規休会8名（全体15名）

4月11日現在

審議事項

◎会長

・2022年度理事会スケジュールについて、案の通りに進めたい。→承認 9月の予定を22日に変更する。

◎事務局

・事業報告及び決算について。→承認
・賛助会員の特典について、追加をしていきたい。→承認 広報部からの広告掲載継続確認の際に、賛助会員の要望も聴きながら進めていく。

・日本作業療法士会より、個人情報取り扱いに関する覚書（改訂版）の締結について→承認

・役員選挙後の会長・副会長・事務局長・業務執行理事の選定方法を確認したい。→これまで通りの手順で実施。可能な限り協議と投票で決めていく。

・学会用のFacebookを今後、県士会用として運用を開始したい。→承認 Twitterのアカウントは理事で共有しており、Facebookも同じように運用する予定。Twitterの内容は研修案内や報告事項などを中心に運用を開始する。広報部とも連携し活用していく。

◎選挙管理委員会

・2022年度役員選挙について、総会での選挙実施が難しいため、今回は電子投票で実施したい。→承認 MECと事前契約を結んで進めていく。

・電子投票で行うにあたり、定款施行規則の改定が必要となる。現行の定款に、非常時における実施方法を理事会で検討する事を追記する形での改訂を行いたい。→承認

◎学術部

○新人歓迎研修会

・開催形式と日程について。→Web研修会とする。日程は案の通りに決定。

○第35回岡山県作業療法学会

・理事会で、学会長の選出をしたい。→メール審議で決定していく。

○学術誌編集部門

・作業療法おかもやまのメディカルオンラインによる配信方法の広報案について。→毎年パスワード

が変更されるため、広報が必要となる。今回は7月のニュース発送時に別刷りで同封する。

○オンライン決済

・今年度以降の決済会社の選定について、パスマーケットで継続したい。→承認

・携帯電話の契約と電話機の購入について。→コストの低いもので契約し、オンライン決済以外でも活用していく。事務局で契約を行う。

◎広報部

○ニュース発行部門

・賛助会員広告サイズについて、ニュース、学会誌など各発行のサイズを統一したい。→現状で継続し、サイズ変更については賛助会員に意見を聞いてから再検討。

○アピール部門

・ビブスについて、ベースをライムで、文字をダークネイビーで作成を進めてよいか。→承認

◎施設代表者会議

・支部化について、施設代表者会議を開催し検討していきたい。→承認。施設代表者会議の開催方法として、参加者は代表者に限らず県士会会員も参加可能とするか、また代表者のみの参加であれば県士会会員の意見をより広く吸い上げる方法を検討していく。支部を運営する際の報酬についてなど、素案に載せておく。

報告事項

◎会長

・2022年度、役員改選も控えているが、士会活動は途絶えることなく活動の継続をお願いしたい。

・活動報告（他団体等）

◎臨床実習指導者養成委員会

・7月2、3日 第1回臨床実習指導者講習会（岡山講習会）開催予定（Web研修） 定員70名

◎保険部

・3月18日 研修会開催 参加者23名

・3月23日 研修会開催（3月18日の録画）参加者10名

◎学術部

○新人歓迎研修会

・6月11日 開催予定。講師は香山明美氏（東北文化学園大学・日本作業療法士協会 副会長）。オンラインでの講義予定。

○学術誌編集部門

・学術誌作業療法おかやま(第32巻)の進捗状況について特集テーマ：With コロナ時代の作業療法

- 1) コロナ陽性患者に対する取り組み：藤原氏（川崎医科大学附属病院）
- 2) 精神科訪問作業療法における取り組み：井上氏（タウンサークル）
- 3) 老人保健施設における入所と通所における取り組み：谷内氏、小池氏（老人保健施設ルミエール）
- 4) 行政で働く作業療法士の取り組み：高谷氏（津山市役所健康増進課）

・学術誌編集部門研修会 7月開催予定。テーマは『論文執筆のキホン（初学者セミナー）～事例報告編～』、講師は吉備国際大学の寺岡睦氏。

○精神障害部門

・研修会 8月下旬～9月開催予定。テーマは「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムについて」、講師は日本作業療法士協会制度対策部医療保険対策委員会、共和病院（愛知県）の朝倉起己氏

◎地域包括ケア推進委員会

○リーダー

・各ブロック・サブリーダーで3団体のSU研修受講者に地域支援事業に参加していただけるように連絡をしている。

○研修班

・3月20日 研修会開催 参加者18名

○岡山県リハビリテーション専門職団体連絡会

- ・県の担当者と意見交換を行った。
- ・地域支援事業に参加しているリハ職向けにリーダー研修会(各ブロックリーダーサブリーダー養成のための)の開催を承認いただいた。
- ・リーダー、サブリーダーについては令和5年度より、交代システムを導入していくことを承認いただいた。
- ・リハ団体と県、各市町村との意見交換会の開催と開催する目的について共有し、承認いただいた。ま

た、令和4年度早めの時期に開催をして、令和5年度の体制について共通認識を図っていく予定。

○地域包括ケア学会

・第1回準備委員会の会議を開催。PT3名、OT6名、ST2名が参加。開催時期の案としては、9月10日から24日頃。どのような学会にしたいか意見出しを行った。次回、詳細について随時決定をしていく予定。

○OT協会

・上半期研修会 6月2日 WEB研修 9月3、4日 1.5日対面（ハイブリット）研修会

○3委員会合同委員会

・サロンで使用できる資料作りを実施。自動車運転は酒井理事、膝・腰痛体操は米井理事、認知機能と体操は大森理事、フレイル・栄養は岸本理事で作成。作成後は、地域支援事業に参加している会員に情報発信を行い、県士会HPに掲載をしていくことを検討している。

◎子ども地域支援委員会

・岡山県教育庁特別支援教育課の令和4年度専門家チーム員の依頼について、河本理事を派遣することを担当者に伝えた。任期は1年で、1年ごとに子ども地域支援委員会にて適任者を検討する。派遣の頻度は年間1～5回程度。今年度から岡山県理学療法士会や岡山県言語聴覚士にも派遣を依頼する予定。

◎広報部

・広報誌夏号（No.130）巻頭言は会長。各部活動報告、研修会案内、会員へのお知らせなどを掲載予定。締め切りは5月27日、研修会一覧（別刷り）は6月30日。理事自己紹介文として、会長は600字程度、理事は400字程度の原稿を提出。締め切りは6月12日。

◎訪問リハビリテーション振興委員会

・3月20日 第11回岡山県訪問リハビリテーション実務者研修会開催 参加者7名

◎連盟より

・参議院選挙において、応援個人カードの協力を依頼された。

次回理事会 6月11日

事務局からの報告

会員数報告

会員数 1,157名 入会 12名 退会 36名 休会 15名 休会復活 13名

重要 個人情報管理の変更について

会員の皆様の個人情報(一部の情報は除く)は **H30年4月1日より、日本作業療法士協会会員管理システムにて管理(1本化)** しています。詳細は岡山県作業療法士会ホームページ(会員向け情報・事務局)をご参照ください。

重要(お願い) 日本作業療法士協会の登録情報の確認について

日本作業療法士協会誌の事務局からの重要なお知らせに必ずお目通し下さい。登録情報は統計資料として非常に重要なデータとなります。また、岡山県作業療法士会としても H30 年 4 月 1 日より、個人情報の管理を 1 本化するにあたり、日本作業療法士協会の登録情報に誤りがある場合、発送物が届かなくなる可能性もございます。

重要 2018～2021 年度に入会した皆様へ(付帯情報登録のお願い)

会員情報(付帯情報)の入力が完了しておられない方は必ず登録をお願いします。
(日本作業療法士協会誌参照)

発送について

日本作業療法士協会の発送区分に従い送付する事となりますのでよろしくお願い致します。

会員情報の閲覧・更新方法

勤務先の異動や退職により自宅会員になられる場合など変更がありましたら、日本 OT 協会ホームページの会員ポータルサイトへログインし、閲覧・修正して下さい。

岡山県作業療法士会への入会について

入会申込書はホームページからダウンロードし、事務局まで郵送してください。

新人会員の方へ

新人会員の方はなるべく早く入会手続きを行ってください。また、所属施設において新人会員の方がいる場合は、お声かけをお願いいたします。

退会について

岡山県作業療法士会を退会される場合は、退会届をホームページからダウンロードし、必ず事務局まで退会届を郵送してください。

休会について

日本作業療法士協会を休会されると、自動的に県士会も休会になります。休会を希望される方は、日本作業療法士協会に問い合わせを行い、休会届をご請求ください。尚、県士会のみでの休会はできませんので、ご了承ください。 ※詳細については、日本作業療法士協会のホームページをご参照ください。

年会費について

会員年会費: 10,000円

新入会員: 11,000円(年会費+県士会入会金1,000円)

原則、全会員が自動引き落としでの会費徴収となります。まだ、申し込みをされていない方は至急申し込みをお願いいたします。申し込み用紙を紛失された方は事務局までご連絡ください。

会員増加により会費の処理業務も大変ななっています。ご協力をお願いいたします。

※自動引き落としの申し込みをされていない方は至急入金をお願いします。定款規約第10条第1号の3項に基づき、2年未納の方は除名になるおそれがありますのでご注意ください。

振込先 中国銀行 奉還町支店 普 1921671

一般社団法人 岡山県作業療法士会

代表理事 西出康晴

県士会主催研修会の申し込み及び参加費の納入方法について

県士会主催の研修会への参加申し込みはホームページ上からお願い致します。今年度より、研修会の参加費の徴収は Pass Market を使用いたします。詳細については、ホームページの研修会の案内をご参照下さい。

研修会参加費について

該当年度の会費未納者は研修会参加費が非会員扱いとなっています。

自動引き落とし申し込み済者は会員扱いとなります。研修会へ参加される1週間前の時点で入金を確認できない場合は、非会員扱いとなりますのでご注意ください。

事務局長: 藤川 信 万成病院 県士会専用 TEL 086-256-2701

FAX 086-256-2702

E-mail okaot_jim@okayama-ot.or.jp

シーガルス体操で心もからだも元気に！！

山陽新聞デジタル（岡山の医療健康ガイドMEDICA <https://medica.sanyonews.jp/>）に、岡山シーガルスと作業療法士（万成病院）でシーガルス体操を作成し、その動画を日々の作業療法に用いられている様子が紹介されています。

体操は立位と座位でできるものがあり、神田千絵さん（シーガルス指導普及課長・スクールコーチ）と丸山亜季さん（同課主任）が体操のベース作り、万成病院の作業療法士と言語聴覚士によって内容の確認とさまざまなレベルの方も実施できるように、修正されています。シーガルズの選手（高柳萌選手、前田明里選手、船田芽依選手）や、いつも身近に接している作業療法士・言語聴覚士が画面に登場することで、患者さんや利用者さんは新鮮な気持ちで取り組むことができているとのことでした。



左から高柳萌選手、山崎由起子（言語聴覚士）、前田明里選手、大塚恵莉（作業療法士）、船田芽依選手、佐藤早恵（作業療法士）＝2021年12月



臨床での取り組み＝2022年4月

詳しくはこちら



施設名	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
職種	作業療法士（成人・小児部門）
給与	基本給：186,300円～ ※経験年数に応じ当院規定に準ず
諸手当	時間外手当、住宅家賃補助手当、通勤手当など
賞与	年2回 年間5ヶ月程度（昨年度職員平均実績）
勤務時間	8：30～17：15（4週8休制） ※ローテーションにより、土・日曜日・祝日の勤務があります。
休日	週休2日、年末年始（12/30～1/3）、祝日（祝日病院稼働日を除く）、 個人別特定休日、慶弔休暇制度有り（年間121日）
応募条件	作業療法士としての臨床経験 5年以上15年未満
問合せ先	人材開発課 名山 電話：086-422-0210（代表）
募集内容の詳細	詳しくは当院HPをご覧ください。 (HOME>医療関係者の方>募集職種一覧>医療技術職員・病院職員募集) https://www.kchnet.or.jp/for_medical/recruit_staff/medical_technical_staff/otchuto/



《施設概要》

- 精神科一般病棟
- 精神科療養病棟
- 認知症治療病棟
- 精神科デイケア

《関連施設》

- 多機能型事業所 ひまわり
(夜間宿泊型、自立支援、就労継続B)
- ケアホーム・グループホーム
(ひまわりホーム しらゆりホーム)
- 訪問看護ステーション
(岡山里ハ・ケアステーション)
- 介護老人保健施設
(岡山里ハビリテーションホーム)
※通所(デイケアセンター)
短期入所(ショートステイ)



中鉄バス/谷万成停留所より徒歩1分 JR吉備線/三門駅より徒歩10分

日本医療機能評価認定病院

臨床研修病院指定 精神神経学会専門医研修施設 認知症学会教育施設



万成病院PR動画



特定医療法人
まん なり

万成病院

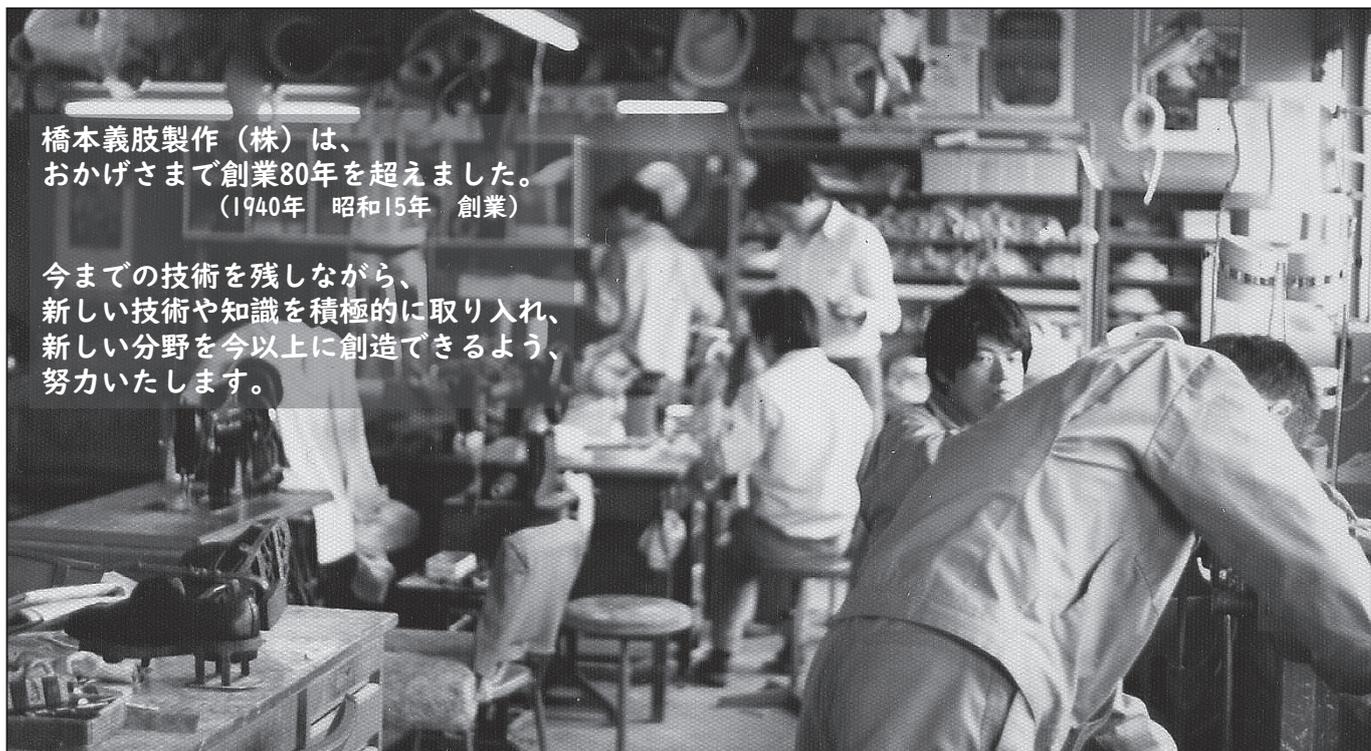
〒700-0071

TEL (086) 252-2261(代)

FAX (086) 254-0800

URL <https://mannari.or.jp>

E-mail mannari@mannari.or.jp



橋本義肢製作(株)は、
おかげさまで創業80年を超えました。
(1940年 昭和15年 創業)

今までの技術を残しながら、
新しい技術や知識を積極的に取り入れ、
新しい分野を今以上に創造できるよう、
努力いたします。

昭和50年ごろの作業場風景

義肢・装具のご相談・製作・修理は



橋本義肢製作株式会社

<http://www.hashimoto.co.jp>

E-mail ▶ info@hashimoto.co.jp

〒702-8025

岡山市南区浦安西町 32-13

TEL 086-262-0126

FAX 086-262-5455



Instagram
Instagram
はじめました



アール・ケアグループ

挑戦はまっ先に。サービスはまっすぐに。

一般社団法人 **アール・ケアホールディングス**

株式会社 **アール・ケア**

医療法人ブランドル医会 **ハーヴィスクリニック**

NPO法人 **アール・ケアスタイル**

株式会社 **アール・ケアクルーズ**



株式会社 **アール・ケア** | 本社 | 〒706-0134 玉野市東高崎 25-34

Tel: 0863-73-5085/Fax: 0863-73-5077

リスコは医療・福祉専門職の登録者**5,500**名以上
セラピストの方も**1,000**名以上をサポートしております



岡山生まれの岡山育ち
risuco

岡山生まれの岡山育ち、リスコは「はたらきたい応援隊」です。
誕生から22年。時代が変わっても、「会って話す」事はずっと変えません。
「会って話す」からこそ生まれる、人と人との温かな繋がりを宝物に
これからも、岡山の医療・福祉現場でイキイキはたらく方々を応援します。



医療・福祉専門 人材紹介派遣 株式会社リスコ
〒700-0985 岡山市北区厚生町3-1-15岡山商工会議所ビル8F



0120-235-565

<https://www.risuco.com>

リスコ で検索！

【厚生労働省許可番号】紹介 (33-1-300017) 派遣 (派33-300044)



訪問看護ステーション タウンサークル

主として精神疾患を有する方々の訪問看護とリハビリテーションに

多職種で取り組んでいます



(株) 八豊会

〒700-0952 岡山市北区平田153-103

TEL : 086-259-2021 FAX : 086-259-2022



詳しくはHPで [URL https://town-circle.com/](https://town-circle.com/)



新たな
一歩を照らす。

見つからなかった
答えを見つけていく。
見えなかったことが
見えてくる。

株式会社 創心會
社会福祉法人 創心福祉会
株式会社 ハートスイッチ
株式会社 リンクスライヴ
合同会社 ど根性ファーム
合同会社 連
そうしんくりにっく茶屋町

SOUSHINKAI GROUP

創心會
グループ

本部

〒710-1101 倉敷市茶屋町2102-14
TEL.086-420-1500代

人生と成長を支援

人と仕事を結びつけるネットワーク

作業 働く 学習 紹介 面接

人がイキイキと働けるご縁づくり

株式会社ハートスイッチ

人財・研修
資格研修
医療介護人材紹介

ハートスイッチ倉敷校 **就労移行** **定着支援**
ハートスイッチ岡山校 **就労移行** **定着支援** **相談支援**
ハートスイッチ岡山南校 **就労移行** **定着支援**
ハートスイッチ東岡山校 **就労移行** **定着支援** **相談支援**

倉敷市茶屋町2104-1 TEL.086-420-1500代 www.heart-swich.com

OG Wellness
Wellness and Beyond



随意運動をトリガーとした
電気刺激装置

IVES[®]

電気刺激装置【アイビス】
販売名：電気刺激装置 GD-611
認証番号：224AABZX00131000
一般的名称：低周波治療器
クラス分類：管理医療機器/
特定保守管理医療機器



親機

IVES+
アイビスプラス GD-611

患者さまの
状態や症状に対応する
6つの治療モード



子機

IVES
アイビス GD-612

持ち歩いて
「在宅」病棟」でも使える
※治療開始にはアイビスプラス(GD-611)
による治療条件の設定が必要。

オージーウェルネスが配信する
介護施設・医療従事者のための
サポートサイト

一般の方へ向けた情報サイト
OGスマイル



介護施設へ向けた情報サイト
OG介護プラス



医療従事者へ向けた情報サイト
OGメディック



物理療法機器・リハビリ機器・介護用入浴機器 **オージー技研株式会社**

www.og-wellness.jp

【岡山本社】〒703-8261 岡山県岡山市中区海吉1835-7 Fax.086-274-9072 【東京本社】〒100-6004 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング4階 Fax.03-3519-5020
【事業所】北日本支店・札幌営業所・盛岡営業所・北関東支店・新潟営業所・南関東支店・横浜営業所・千葉営業所・中部支店・長野サテライト・金沢営業所・関西支店・神戸営業所・
中四国支店・広島営業所・高松営業所・九州支店・鹿児島営業所・那覇出張所

受付時間 9:00~17:00(平日・休日 共通) | 【平日受付コールセンター】 ☎ **0120-01-7181** | 【休日受付コールセンター】 ☎ **0120-33-7181**
※土・日・祝・年末年始 専用

ad-5-2206-1

一般社団法人
聖武福祉会



理念

会社の理念として、
スタッフの健康の上で、
産前・産後ケアから亡くなるまで
一貫して福祉サービス提供ができるよう、
今後様々な事業展開をしていきたいと
考えています。

想

法人代表は作業療法士で、
重度の障がいがある兄と一緒に過ごす中で
本当に必要と感じた福祉サービスを提供したい
という想いで創業しました。

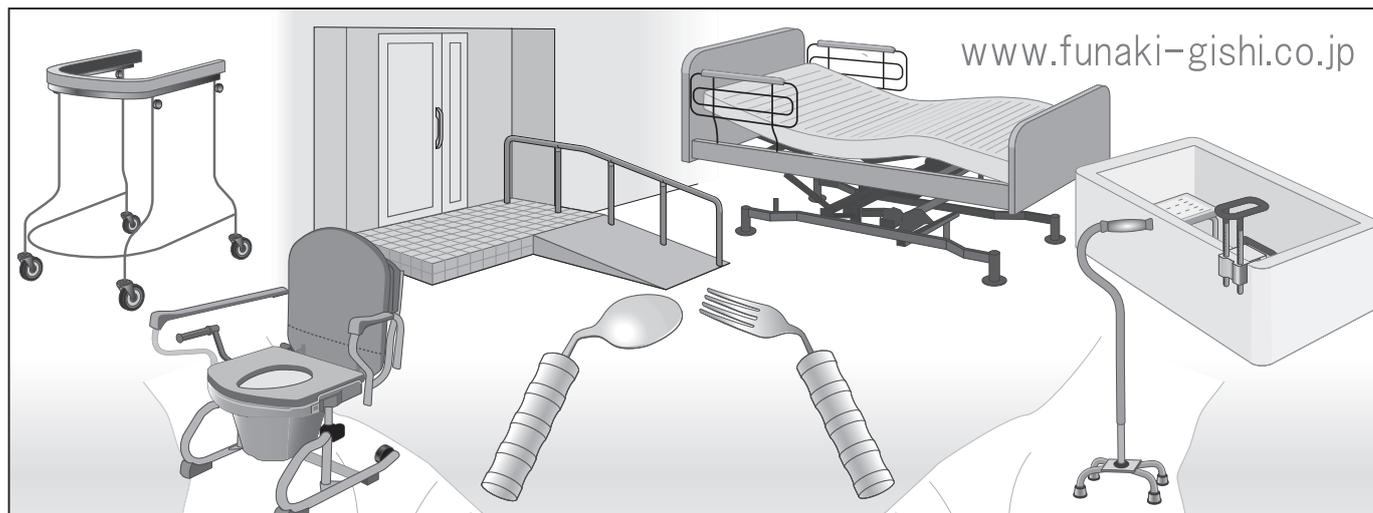
ファミリーマート、NTT、郵便局、吉備小、岡山大学、一環本正門、子比呂新、西瀬大南口

駐車場完備 岡山市北区庭瀬498-2 ☎ 086-237-7739

駐車場完備 岡山市北区津島東4-19-27 ☎ 086-259-1620

事業拡大に伴い、随時スタッフ募集中です。
児童福祉・障害福祉にご興味のある方はお問い合わせください。

他の事業所ではハビリスタッフ1人のところが多いですが、当事業所は複数名ハビリスタッフがあり、一緒に学びながら療育をすることができます。



www.funaki-gishi.co.jp

「自分でできる!」その喜びを応援します

医療・福祉・介護用品の総合プランナー
株式会社 **舟木義肢**

● 舟木義肢 江並支店 福祉用具センター
フリーダイヤル:0120-111-315

● 補装具 / 座位保持装置に関するご相談は
舟木義肢 本社 TEL:086-274-6569

大学院生(通学制修士・博士)募集!



吉備国際大学大学院保健科学研究科

本研究科では、「理論に基づいた作業療法実践(Theory Based Occupational Therapy)」を基本理念として掲げ、臨床現場で抱える諸問題を解決するための、研究方法論の修得に主眼を置いた大学院教育を提供します。

✦ 学位論文テーマの例 ✦

- ・発達障害児が学校生活において体験する作業機能障害の質的解明
- ・認知症をもつクライアントのための意志プロセス評価の作成と妥当性・信頼性の検討
- ・社会的行動障害を有する高次脳機能障害者と共に暮らす家族の障害認識の変化 他

I. 募集課程・定員

募集課程		定員
通信制	作業療法学専攻 修士課程 (2年)	10名
通学制	保健科学専攻 博士前期課程(2年)	6名
	保健科学専攻 博士後期課程(3年)	3名



II. 募集日程

区分	願書受付期間	入試日
11月入試	2022年11月 4日(金)~2022年11月17日(木)	2022年11月27日(日)
2月入試	2023年 1月16日(月)~2023年 2月 2日(木)	2023年 2月12日(日)
3月入試	2023年 2月 6日(月)~2023年 2月22日(木)	2023年 3月 5日(日)



お問い合わせ先: 入試広報室 ☎ 0120-25-9944

モノづくりとコトづくりのトータルプロデュース

75年間、「農」のフィールドで培ってきたさまざまな知識、幅広いサービス、それを展開するツール…
これらの「ノウハウ」を多業種へ展開し、地域を元気にします！

印刷

デザイン

Web

イベント
SNS



ノーイン株式会社

〒700-0031 岡山市北区富町2丁目5番27号
TEL.(086)252-5141(代) FAX.(086)254-4019

www.feel21.co.jp/

ノーイン 検索



お前の情熱に
舌打ち(乾杯)だぜ!

少しなやめたい!!

明日のレッスンを

ドド

岡山県の作業療法士の方へ

滝行より
楽しく学べる

アメポケ

岡山県の医療福祉業界の方々のステップアップを目的とした、学びや面白さの詰まった情報満載の動画配信サイト。専門的なことから、働き方やセルフケアなどが気軽に学べます。しかも、講師のほとんどが岡山の専門家です!

岡山県の医療福祉業界の方々のステップアップを目的とした、
情報動画配信サイト

まずはアメポケLINE
公式アカウントからアクセス!

最新情報から
動画リクエストまで、
LINEなら簡単!

詳細はHPをご覧ください

アメポケ会員様限定の
お得な情報あり!

「福祉車両があつたら楽になるのに…」
でも、
「選び方が分からない」「新車は予算的に無理」
「どこに相談すれば…」

オアシスジャパンでは、福祉車両の ①中古車販売 ②改造 ③レンタカー
④買取り ⑤助成金、税金免除のアドバイス など、お力になれるかもしれません。

(株)オアシスジャパン

☎086-277-4030

岡山市中区江崎210
AM9:00~PM7:00 定休日 日曜

ホームページも見てください!→

オアシスジャパン

検索

水と、空気と、睡眠と。

東洋羽毛 睡眠セミナー 無料サービスのご案内

睡眠セミナー講師を無料で派遣いたします。

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した社員が講師を務める充実したセミナーをご用意しています。
正しい情報を得て睡眠習慣を見直し、イキイキと健康的な毎日を歩むお手伝いをさせていただければ幸いです。

《お役に立てる主な研修》

- ★ 医療安全対策研修
- ★ メンタルヘルス研修
- ★ 学校保健委員会
- ★ 高齢者の睡眠ケア

*オンラインセミナーの開催も承ります。

睡眠セミナー講師は新型コロナウイルスの感染予防対策（検温・うがい・手指のアルコール消毒・マスク等の着用・受講者とのソーシャルディスタンスの確保等）を行いながらセミナーを実施しています。

◆セミナーに関しましては、下記のメールフォームよりお問い合わせください。
担当よりご連絡させていただきます。
<https://www.toyoumo.co.jp/seminar>

東洋羽毛中四国販売株式会社 岡山営業所

〒700-0845 岡山県岡山市南区浜野4-3-37

TEL 0120-224711

賛助会員

A 会員

吉備国際大学 作業療法学科
医療法人 万成病院
橋本義肢製作株式会社
株式会社 アール・ケア
株式会社 リスコ

訪問看護ステーション タウンサークル
株式会社 創心會
就労移行支援 ハートスイッチ
オージー技研株式会社
一般社団法人 聖武福社会

B 会員

株式会社 舟木義肢
株式会社 オアシスジャパン
東洋羽毛中四国販売株式会社岡山営業所

ノーイン株式会社
株式会社 アークリード

岡山県作業療法士会ホームページ

<http://www.okayama-ot.or.jp>

最新情報・研修会詳細などは、ホームページをご覧ください。

Twitter のフォローもよろしくお願ひします。



ご意見を聞かせてください

広報誌夏号はいかがでしたでしょうか？

右の QR コードより、アンケートのご記入やご意見をお願いいたします。

より良い広報誌の作成に活用させていただきます。



◇編集後記

新型コロナウイルス感染症の流行が続いている中、当初は違和感を抱いていた with コロナの生活にも徐々に慣れ始めているのではないのでしょうか。そんな中、今の私の楽しみは、本年 9 月に開催される「第 56 回日本作業療法学会」です。昨年の仙台学会は、残念ながらオンラインでの開催となり、現地に出向くことが出来ませんでした。・・・今年こそは現地に行き、基調講演や口述・ポスター発表を聞き、旧友との近況報告、そして京都の観光（出来る状況か分かりませんが）が出来ることを夢見しています。9 月にコロナウイルス感染症が流行していないことを祈りつつ、現地で岡山県士会の皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

(M.Y)

一般社団法人岡山県作業療法士会ニュース 年 4 回発行(1、4、7、10 月)

◇求人広告 1/4 頁 2500 円 1/2 頁 5000 円 (詳細は HP もしくは広報部 杉本まで)

発行人：西出康晴

発行所：〒700-0071 岡山県岡山市北区谷万成 1-6-5 万成病院内 一般社団法人岡山県作業療法士会事務局

TEL 086-256-2701 FAX 086-256-2702

印刷：ノーイン株式会社

投稿先：〒702-8053 岡山市南区築港栄町 2-13 佐藤病院 杉本 努

TEL 086-263-6622 FAX 086-264-6769 E-mail okaotnews@hotmail.com

一般社団法人 岡山県作業療法士会

令和 4 年 6 月 17 日現在

会員数 1,157 名